

# 「国連先住民族勧告の撤回を 実現させる国民の会」 ＜設立趣意書＞

昨年9月、翁長沖縄県知事は日本国の一つの県の首長でありながら、あたかも日本の植民地の自治体のトップであるかのように、米国や国連人権理事会に足を運び、「日本政府に人権や自己決定権（self-determination）をないがしろにされている」などと訴えるなど、翁長外交ともいえる前代未聞の動きを始めています。これは、基地問題を国際的少数民族にすり替え、沖縄を日本から分断させる最も危険な動きです。

この根底には、2008年に国連の人権規約委員会が日本政府に出した「日本政府は沖縄の人々を公式に先住民と認め、文化や言語を保護するべき」との勧告があります。それ以降、国連の人権関連の委員会や、ユネスコから同様の勧告は何度も出されており、国連では沖縄県民は日本の少数民族（マイノリティー）だと認識されつづけてきたのです。

これは、沖縄県民の全く知らないところで、反差別国際運動や市民外交センターなど東京に拠点を置く国連NGOが国連に働きかけた結果によるものです。このような誤った認識を放置していると従軍慰安婦や南京大虐殺と同様、真っ赤な嘘であるにもかかわらず、沖縄県民は日本人ではなく先住民族だと国際的に認知されてしまいます。これは、同じ日本民族であるにもかかわらず、「侵略した日本」と「侵略された沖縄」と日本民族を分断する歴史戦です。

この国連勧告は沖縄県民の日本人としての誇りを著しく傷つけるものであり、昨年12月22日、豊見城市議会では「国連各委員会の『沖縄県民は日本の先住民族』という認識を改め、勧告の撤回を求める意見書」が採択され、外務省、内閣総理大臣、沖縄県知事、国連人権理事会、国連人種差別撤廃委員会、国連脱植民地化特別委員会、国連先住民族会議に提出されました。続いて、3月20日には県民有志約200人が集り「国連先住民族勧告の撤回を実現させる沖縄県民の会」が発足し同様の意見書を残る沖縄県40市町村で可決させることと全国の県議会、市町村議会に同様の意見書の採択の協力を要請することが決議されました。

日本国民である私たちは、民族同胞である沖縄県民が反日勢力の手により、国際的に先住民だと認知されている状況を看過するわけにはいきません。よって、日本民族の総力をあげて、民族の分断を阻止するため、「国連先住民族勧告の撤回を実現させる国民の会」を発足する運びとなりました。全国の自治体で国連先住民族勧告の撤回を要求する意見書を採択するためには、多くの皆様のご理解とご協力が必要です。どうか皆様のお力添えをお願い致します。

◇ 代表発起人 ◇ 加瀬英明（外交評論家）

◇ 発起人一覧 ◇（50音順） ※平成28年4月27日現在

|                          |                                       |                               |
|--------------------------|---------------------------------------|-------------------------------|
| 呉 善花（評論家）                | 鈴木正人（埼玉県議会議員）                         | 藤田裕行（国際ジャーナリスト）               |
| 岡野俊昭（新しい歴史教科書をつくる会副会長）   | 関口 勇（川越市議会議員）                         | ペマ・ギャルポ（桐蔭横浜大学・大学院教授）         |
| 小名木善行（国史研究家、倭塾塾長）        | 高池勝彦（弁護士）                             | ヘンリー・ストークス（ジャーナリスト）           |
| オルホノド・ダイチン（モンゴル自由連盟党幹事長） | 竹本博光（北朝鮮に拉致された日本人を救出する埼玉の会代表）         | 三浦小太郎（評論家）                    |
| 兼次映利加（コラムニスト）            | トゥール・ムハメット（世界ウイグル会議日本全権代表、日本ウイグル連盟会長） | 室館 勲（株式会社キャリアコンサルティング代表取締役社長） |
| 河添恵子（ノンフィクション作家）         | 仲村 覚（沖縄対策本部代表）                        | 宮崎正弘（評論家）                     |
| 木上和高（日本会議神奈川副運営委員長）      | 西村幸祐（評論家）                             | 村田春樹（自治基本条例に反対する市民の会代表）       |
| 葛目浩一（新聞アイデンティティー主幹）      | 坂東忠信（外個人犯罪対策講師）                       | 茂木弘道（史実を世界に発信する会代表代行）         |
| 黄 文雄（評論家）                | 藤井厳喜（国際問題アナリスト）                       | 山村明義（作家・ジャーナリスト）              |
| 古賀俊明（東京都議会議員）            | 藤井実彦（論破プロジェクト代表）                      | 山本優美子（なでしこアクション代表）            |
| 小島健一（神奈川県議会議員）           | 藤岡信勝（自由主義史観研究会代表）                     | 吉田康一郎（前東京都議会議員）               |
| 佐藤和夫（英霊の名誉を守り顕彰する会代表）    | 藤木俊一（外交問題アナリスト）                       |                               |
| 杉田水脈（前衆議院議員）             | 藤田ひとみ（二宮報徳会会長）                        |                               |